

伝統的構法による住まいの造り方
～石場建てによる設計法+α 完成までの道のり～

3月に開催しました【伝統的構法を限界耐力計算にて申請する「いろは」】の続編として今回は申請を終えて以降のお話しを中心に完成までの道のりや検査についてのポイントなどを取り上げていきます。

この事例に限定せず伝統的構法による設計における現行法や基準などの紹介など前回参加されたからはより深く、前回参加されていない方にもわかりやすく前回の内容の復習も含めまとめていきます。石場建てによる設計、施工における困難さだけではなく土壁を扱う際の設計上の注意点などをお伝えします。講習終盤には、同様に伝統的構法に詳しい同会湘南支部の梅澤氏を交え対談形式で素朴な疑問から難しい質問などを行い新しい「気づき」が生まれるような講習となればと思います。

その中で想い描くものがどのようにすれば設計図書として作れるものなのか、講師の山中氏が実践した経験をもとにお話しいただきます。

日時 2021年11月23日（火・祝）13:30～15:45（13:10受付）

※講習時間に10分程度の休憩時間を含みます。

会場 zoomによるオンライン講習会

講師 山中 信悟氏（湘南支部幹事）
（株式会社 悟工房 代表取締役）

定員 50名（建築士会会員対象）

参加費 無料

（申し込み後、事前にzoomのURL
とpdf資料をメールで配布します）

申込 10月1日からメールで受付

メール shonan@kanagawa-
kentukusikai.com

問合せ TEL 0467-74-0638

FAX 0467-74-0639



※申し込みメールに返信でzoomのURLと資料(pdf)を送ります

石場建てによる設計法オンライン講習会 参加申込

11月23日 オンライン講習会に参加します。

会員氏名

会員番号

住所

電話

メールアドレス